

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成20年9月11日(2008.9.11)

【公開番号】特開2007-43490(P2007-43490A)

【公開日】平成19年2月15日(2007.2.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-006

【出願番号】特願2005-225552(P2005-225552)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 F

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月30日(2008.7.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カメラを搭載するためのカメラクレードル装置であって、
内部電源ボタンを有するカメラを接続する第 1 の接続手段と、
ネットワークを介して外部操作端末と接続する第 2 の接続手段と、
前記第 2 の接続手段の接続状態を制御する制御手段と、
を備え、

前記外部操作端末及び当該カメラクレードル装置の少なくとも一方は、前記カメラの電源のオンオフ動作を行う外部電源ボタンを有し、

前記制御手段は、前記内部電源ボタンと前記外部電源ボタンのいずれの電源ボタンにより前記カメラの電源がオンされたかに応じて、前記第 2 の接続手段の接続状態を制御することを特徴とするカメラクレードル装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、前記内部電源ボタンにより前記カメラの電源がオンされた場合には、前記第 2 の接続手段を介したデータの通信を遮断するローカルモードとして動作し、前記外部電源ボタンにより前記カメラの電源がオンされた場合には、前記第 2 の接続手段を介したデータの通信を許容するネットワークモードとして動作することを特徴とする請求項 1 に記載のカメラクレードル装置。

【請求項 3】

前記制御手段は、前記ローカルモードで動作している場合には、前記外部電源ボタンによる前記カメラの電源のオフ動作の指示を行わず、前記ネットワークモードで動作している場合には、前記外部電源ボタンによる前記カメラの電源のオフ動作を許容することを特徴とする請求項 2 に記載のカメラクレードル装置。

【請求項 4】

リモートコントローラを接続する第 3 の接続手段を更に備え、

前記リモートコントローラは、前記カメラの電源のオンオフ動作を行うローカルモード外部電源ボタン及びネットワークモード外部電源ボタンの少なくとも一方を含み、

前記制御手段は、前記ローカルモード外部電源ボタンにより前記カメラの電源がオンされた場合には、前記第 2 の接続手段を介したデータの通信を遮断するローカルモードとして動作し、前記ネットワークモード外部電源ボタンにより前記カメラの電源がオンされた

場合には、前記第 2 の接続手段を介したデータの通信を許容するネットワークモードとして動作することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項に記載のカメラクレードル装置。

【請求項 5】

前記リモートコントローラは、前記第 3 の接続手段と赤外線を利用して通信することを特徴とする請求項 4 に記載のカメラクレードル装置。

【請求項 6】

前記制御手段は、前記ローカルモードで動作している場合には、前記ネットワークモード外部電源ボタンによる前記カメラの電源のオフ動作を行わず、前記ネットワークモードで動作している場合には、前記ネットワークモード外部電源ボタンによる前記カメラの電源のオフ動作を許容することを特徴とする請求項 4 または請求項 5 に記載のカメラクレードル装置。

【請求項 7】

前記外部操作端末は、その外部電源ボタンを該外部操作端末の表示手段に表示し、前記制御手段は、前記ネットワークモードで動作している場合には、前記表示手段に表示された外部電源ボタンの表示方法を変更させるか又は前記表示手段に表示された外部電源ボタンの機能を無効にさせることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか 1 項に記載のカメラクレードル装置。

【請求項 8】

前記制御手段は、前記カメラの電源がオンした状態で該カメラが前記第 1 の接続手段に接続された場合には、前記第 2 の接続手段を介したデータの通信を遮断するローカルモードとして動作することを特徴とする請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか 1 項に記載のカメラクレードル装置。

【請求項 9】

当該カメラクレードル装置の電源をオンする電源部を更に備え、

前記制御手段は、前記カメラの電源がオンした状態で該カメラが前記第 1 の接続手段に接続された場合には、前記電源部により当該クレードル装置の電源がオンされたときに前記ローカルモードとして動作することを特徴とする請求項 8 に記載のカメラクレードル装置。

【請求項 10】

前記第 2 の接続手段は、無線接続手段を含むことを特徴とする請求項 1 乃至請求項 9 のいずれか 1 項に記載のカメラクレードル装置。

【請求項 11】

請求項 1 乃至請求項 10 のいずれか 1 項に記載のカメラクレードル装置と、

前記第 1 の接続手段に接続されるカメラと、

を備えることを特徴とするカメラクレードルシステム。

【請求項 12】

カメラをカメラクレードル装置に接続する工程と、

外部操作端末を前記カメラクレードル装置にネットワークを介して接続する工程と、

前記カメラ、前記カメラクレードル装置及び前記外部操作端末のいずれの電源ボタンにより前記カメラの電源がオンされたかに応じて、前記外部操作端末と前記カメラクレードル装置との接続状態を制御する工程と、

を含むことを特徴とするカメラクレードル装置の制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の第 1 の側面は、カメラクレードル装置に係り、内部電源ボタンを有するカメラ

を接続する第 1 の接続手段と、ネットワークを介して外部接続端末と接続する第 2 の接続手段と、前記第 2 の接続手段の接続状態を制御する制御手段と、を備えることを特徴とする。前記外部操作端末及び当該カメラクレードル装置の少なくとも一方は、前記カメラの電源のオンオフ動作を行う外部電源ボタンを有することを特徴とする。前記制御手段は、前記内部電源ボタンと前記外部電源ボタンのいずれの電源ボタンにより前記カメラの電源がオンされたかに応じて、前記第 2 の接続手段の接続状態を制御することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の第 2 の側面は、カメラクレードルシステムに係り、上記のカメラクレードル装置と、前記第 1 の接続手段に接続されるカメラと、を備えることを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の第 3 の側面は、カメラクレードル装置の制御方法に係り、カメラをカメラクレードル装置に接続する工程と、外部操作端末を前記カメラクレードル装置にネットワークを介して接続する工程と、前記カメラ、前記カメラクレードル装置及び前記外部操作端末のいずれの電源ボタンにより前記カメラの電源がオンされたかに応じて、前記外部操作端末と前記カメラクレードル装置との接続状態を制御する工程と、を含むことを特徴とする。